

事務事業評価表(既存事業)

コード	事務事業名	所管部課					
8-1-1	ひばりヶ丘駅北口地区基本構想作成	都市整備部都市計画課					
事務事業の概要	事務事業の目的 ひばりヶ丘駅北口地区は、歩行者の安全確保や防災上の対応等、市民の安全に直結するまちの課題を計画的に解決する必要がある、本事務事業は、駅前広場の整備や魅力ある商店街の形成をはじめ、都市計画道路、生活道路、良好な住宅地の整備等、住環境整備を推進するために実施する。	総合計画上の位置づけ (政策)安全で快適に暮らすまちづくり (施策)住みやすい住環境の創造(安1-1) (主要施策)ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進					
	実施内容、実施方法 ひばりヶ丘駅北口地区のまちづくりを進めるにあたっては、多くのまちの課題を抱えていることから、現状認識や課題、まちの将来像等を地域住民と共有することが必要である。そのため、地域住民の意見を尊重し、地域住民と市との協働によることを基本理念として計画的なまちづくりを進める。	根拠法令等 新市建設計画重点施策					
	事業開始時期	平成 16 年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
評価指標の設定	活動指標名 ワークショップ等の参加者数	活動指標の考え方(定義) 地域住民との協働によるという基本理念から、ワークショップ等(開催予定7日間)の参加者延べ人数とする。					
	成果指標名 基本構想の作成・配布数	成果指標の考え方(定義) 地域住民との協働の成果として、基本構想を作成し全戸(約1,200世帯)配布する。					
事務事業データ			単位	14年度	15年度	16年度	17年度
	事業費(A)		千円	0	0	10,132	0
	国庫支出金					0	
	都支出金					5,066	
	地方債					0	
	その他					0	
	一般財源					5,066	
	所要人員(B)		人			0.20	
	人件費(C)=平均給与×(B)		千円	0	0	1,666	0
	総コスト(D)=(A)+(C)		千円	0	0	11,798	0
	単位当たりコスト (E)=(D)/(ワークショップ等の参加者数)		千円	0	0	51.74	0
	歳入		千円				
	活動指標	目標値	人			220	
		実績値	人			228	
活動指標	目標値						
	実績値						
成果指標	目標値	部			1,200		
	実績値	部			1,196		
成果指標	目標値						
	実績値						
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	アンケート調査結果(11~12月実施) 北口地区の課題…道路、駅施設、駅前広場が未整備であることが課題の上位3つ 構想素案の内容…目標、方針に賛同、概ね賛同82.7%、整備イメージ図に賛同、概ね賛同80.4% まちづくりの進め方…住民と市との協働によるべき54.6%、市が住民をリードする23.8%、住民がリードし市が支援10.8% まちづくりへの協力…構想に沿って協力する41.5%、協力が条件による42.3%					
	国・都・他市・民間等 における類似事業	全国各地で住民と市との協働による創意工夫のまちづくりが進められている。特に、駅周辺のまちづくりの推進は、都市再生の推進、事業効果の発揮という観点から、国の政策目標でもある。					
	運営上の制約条件・ 外部要因等						

コード 8-1-1	事務事業名 ひばりが丘駅北口地区基本構想作成	所管部課 都市整備部都市計画課
--------------	---------------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input checked="" type="checkbox"/> 極めて良好 <input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	基本構想の内容について、素案の段階でアンケート調査を実施したところ、賛同、概ね賛同を合わせて80%を超えており、さらに、アンケート調査結果や説明会等での住民の意見を基に構想作成を進めたため、住民と市との協働による構想づくりという基本理念は、十分に実現された。
	必要性 <input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	駅前広場の整備や魅力ある商店街の形成をはじめ、都市計画道路、生活道路、良好な住宅地の整備等による安全で快適に暮らすまちづくりの実現が最終的な目標であるが、その必要性は増大しており、一日も早い実現が求められている。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	【今後の課題】 現在の実施体制は、3名の担当を配置しているが、すべて他の業務との兼務であり、今後、具体的なまちづくりを進める場合、実施体制の充実が求められる。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	【今後の課題】 現在は、ひばりが丘駅北口地区全体の基本構想作成であるため、地域住民(住民基本台帳ベース)を対象としているが、今後、具体的なまちづくりを進めるにあたり、関係権利者(土地・建物所有者、借地・借家権者等)を対象とした対応も求められる。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止	予定通り完了

17年度における改善点	平成16年度の事務事業成果を基に、安全で快適に暮らすまちづくりの早期実現のため、引き続き、地域住民と市との協働によることを基本理念とした取り組みが求められる。
-------------	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	
--------	--	--

<p>評価の視点</p> <p>実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など</p> <p>必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など</p> <p>効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など</p> <p>公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など</p> <p>総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。</p> <p>拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。</p> <p>継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。</p> <p>改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。</p> <p>抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。</p> <p>廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。</p>
--